

会社案内

Company Guide

安全、経済性に優れた工法で、さまざまな建築現場をサポートしています

進化する土留工法・丸セパングル
中村土木株式会社



Index

▶	会社概要	……	1
▶	沿革	……	2
▶	CSR・SDGs・ISO	……	3.4.5
▶	一般土木工事	……	6.7
▶	ND 土留工事	……	8
	・ ND III	……	9
	・ ND VI	……	10
	・ ND VII	……	11
▶	丸セパアングル工事	……	12.13

会社概要

当社は昭和 54 年創業以来、愛知県一宮市を基盤に土木工事請負業者として『信頼と技術で奉仕』をモットーに、常に新技術の開発に積極的に取り組んでまいりました。

平成 4 年より『進化する土留工法』として、安全・正確・経済性に優れた ND 工法の土留壁を開発し、東海地区だけでなく関東地区でも実績を築き、高い評価をいただいております。現在、ND-III、ND-VI、ND-VII をラインナップし、先行土留工事のニーズにお答えすべく努力しております。

また、平成 10 年からは、外型枠兼用土留壁（片押型枠）に使用する丸セパアングルを製作、取付工事、材料販売を行っております。

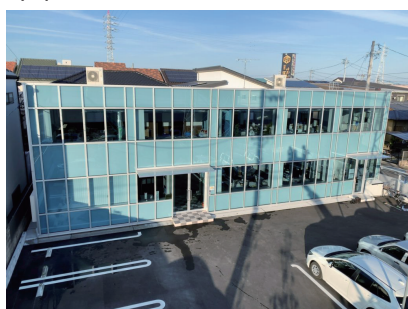
これからも安全、経済性に優れた工法の開発とお客様のニーズに対応してゆく所存でございます。

会社名	中村土木 株式会社	
代表者	代表取締役 近藤 英人	
本社	〒491-0862 愛知県一宮市緑 4 丁目 8 番 7 号 TEL 0586-77-9111 FAX 0586-77-9125	
建設許可番号・種類	国土交通大臣（特-6）第 25471 号 土木・建築・とび・土工・舗装・水道施設・解体工事業 国土交通大臣（般-6）第 25471 号 管工事業	
宅地建物取引業者	愛知県知事（3）第 21671 号	
創立	昭和 54 年 11 月 1 日	
資本金	2,000 万円	
売上高	令和 6 年 6 月 19.5 億円	
従業員	44 名	
有資格者	1 級土木施工管理技士 14 名 2 級土木施工管理技士 8 名 1 級土木施工管理技士補 3 名 2 級土木施工管理技士補 1 名 1 級管工事施工管理技士 1 名 2 級管工事施工管理技士 3 名 1 級建築士 1 名 重機オペレーター 5 名 現場作業員 8 名 宅地建物取引主任者 1 名 技術者 29 名	
取引銀行	三菱 UFJ 銀行一宮支店 いちい信用金庫 一宮東支店 名古屋銀行 一宮支店 大垣共立銀行 一宮南支店	
所属団体	一宮市建設協同組合 尾西建設協同組合 一宮土木研究会 一宮市指定水道工事店協同組合 一宮農業土木研究会	F F T 工法協会 愛知県土木研究会 愛知県土木工業会 一宮土木研究会 若手経営者の会 全国宅地建物取引業協会

沿革

昭和54年11月	中村土木株式会社 設立 最初の建設業許可取得 愛知県知事(特-54)第24471号
昭和61年12月	追加の許可 愛知県知事(般-61)第24471号 管 愛知県知事(特-61)第24471号 建築
昭和62年1月	名古屋営業所設置
平成4年3月	ND工法開始
平成8年5月	工場開設
平成10年	丸セパアングル開始
平成13年7月	N D土場開設
平成22年8月	宅地建物取引業者 愛知県知事 第21671号 取得
平成25年12月	関東支店設置
平成26年8月	建設業の許可 国土交通大臣(般・特-26)第25471号
平成29年2月	追加の許可 国土交通大臣(特-28)第25471号 解体
平成31年4月	本社 新社屋完成
令和元年8月	一般土場開設
令和3年1月	ISO 9001/14001 取得
令和3年12月	一宮倉庫完成
令和5年11月	ISO 9001/14001 再認証

本社



関東支店



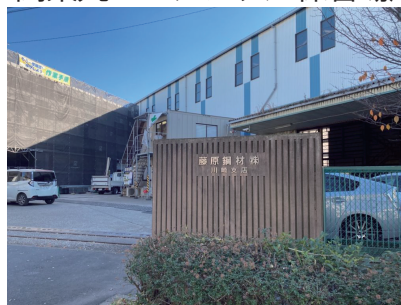
名古屋営業所



本社丸セパアングル保管場所



関東丸セパアングル保管場所



関西丸セパアングル保管場所



CSR

▶ SDGs

▶ SDGs 宣言書



▶ 一宮市 xSDGs



中村土木株式会社は、愛知県一宮市のSDGs パートナーに登録されています。

※一宮市 SDGs パートナー制度とは、一宮市内でSDGs に関する活動に市や他のパートナーとともにSDGs の達成に向けた取り組みや普及活動に取り組む意欲があること・法令に違反していないことはもちろん、一宮市暴力団等の排除に関する条例で規定する暴力団ではない、又は暴力団員が所属していないことなどが要件となるパートナー制度です。

▶ ISO 9001・14001(認証登録範囲：土木構造物の施工)



国際規格である品質マネジメントシステム (ISO 9001) 及び環境マネジメントシステム (ISO 14001) を認証取得・維持しております。

CSR

▶ 企業理念

「信頼と技術で奉仕」

当社は、企業活動を通して「品質改善・環境保護」に積極的に取り組み、社会責任を果たして参ります。

▶ 活動方針

1. 品質・環境に関する法令、要求事項等を順守すると共に、必要に応じて自主管理基準を定め実行いたします。
2. 品質・環境マネジメントシステムの継続的改善を進めます。
 - 1)お客様・協力業者・従業員と協調し品質・環境改善活動を推進します。
 - 2)事業活動により発生するリスクを特定し、予防活動に取り組みます。
 - 3)目的・目標を設定し、見直しと改善活動を推進します。
 - 4)事業活動を通して、地域・会社へ貢献します。
3. この方針は、全従業員に周知するとともに教育・訓練を実施する事で、品質・環境に関する意識向上に努め、内外に公開します。



▼ 環境

安心できる生活環境を目指すために、地域貢献活動に積極的に取り組みます。



ISO9001・14001
国際標準規格である「ISO9001・ISO14001を取得しており、品質マネジメントシステムを継続的に改善し、地域環境の保全に貢献しています。



愛知県安全なまちづくり・交通安全パートナーシップ企業



救急救命
AEDの設置、および応急手当ができる従業員がいる「救急認定事業所」として認定されており、応急手当等を適切に行うことができる従業員等が常に勤務しています。

その他の地域活動

- ・地域清掃
- ・一宮市びさい夏祭りへの協賛
- ・一宮七夕まつりへの協賛
- ・赤い羽根共同募金(災害事業準備金)への寄付
- ・除雪作業
- ・こども110番の家避難事務所

CSR



労働安全衛生

安全と健康を第一に考えて、安全で働きやすい労働環境の向上に取り組みます。



ISO 9001
ISO 14001



月1回の安全パトロールの実施
月1回の安全衛生委員会の開催
年1回の安全大会の開催



令和3年度
事業継続力強化計画
令和3年度事業継続力強化計画に当社の計画が認定されました。



人権

働きやすい働きがいのある職場づくりを目指し、ワークライフバランスの推進を行い多様性確保と機会均等に取り組みます。



ワーク・ライフ・バランスの実現に取り組む「ファミリー・フレンドリー企業」として登録しています。



一宮市サポートカンパニーとして、社会貢献活動を明確にし、一宮市のまちづくり推進に協力しています。



「健康宣言チャレンジ事業所」として、従業員の健康への取り組みを宣言し、安全な労働環境をつくります。



女性の活躍促進宣言
女性の活躍に向けて、社内の意識改革に努めます。



コンプライアンス

倫理・法令を順守し、誠実な経営に取り組めます。



ISO 9001
ISO 14001



暴力団員による不当要求防止責任者講習



「社会保険加入促進宣言企業」として、建設業の社会保険未加入問題への対策に取り組んでいます。



情報セキュリティ

業務上で取得したあらゆる個人情報、企業情報等の機密情報については、保護と適切な管理に努めます。



セキュリティアクション

IPAの「SECURITY ACTION」が定める、中小企業の情報セキュリティ対策ガイドライン付録の「情報セキュリティ5か条」に取り組むことを宣言しています。

※情報セキュリティ5か条

- 1.OSやソフトウェアを常に最新の状態に
- 2.ウイルス対策ソフトを導入する
- 3.パスワードを強化する
- 4.共有設定の見直し
- 5.脅威や攻撃の手口を把握する

一般土木工事

中村土木株式会社では、公共土木工事から民間土木工事まで、幅広く一般土木工事を承っております。多種多様なニーズに対応する為、各メーカーとの親密な協力体制のもと、綿密な打合せを行い、企画・設計から施工まで一貫して行う事によりコスト面でも工期面でもお客様に寄り添った提案を実現します。

▶ 主な工事内容

～公共工事～

橋りょう補修工事
道路舗装工事
護岸工事 ほか



一般土木工事

～民間工事～

造成工事

外構工事

駐車場舗装工事 ほか



ND 土留工事

平成4年より『進化する土留工法』として、安全・正確・経済性に優れたND工法の土留壁を開発し、東海地区だけでなく関東地区でも実績を築き、高い評価をいただいております。

ND III、VI、VIIでは、溝堀機と耕運機の機能で土砂を掘削・攪拌し、また先端より排出されたセメント系懸濁液とを攪拌しソイルセメント壁を造成します。

1. 掘削前に土留壁が出来あがっています。掘削・床付けが一度に出来ます。
2. 隣地構造物・境界線いっぱい接近して土留壁を施工出来るので敷地をより有効に活用出来ます。
3. 深さ・延長・土質・場所等を考慮し3種類の工法より選択出来ます。
4. 隣地及び道路側地盤に与える影響が少ない。
5. 振動・騒音が少ないので市街地での施工も容易です。
6. 工期の短縮が出来ます。



ND 土留工事

ND III 【均一厚ソイルセメント連続壁工法】



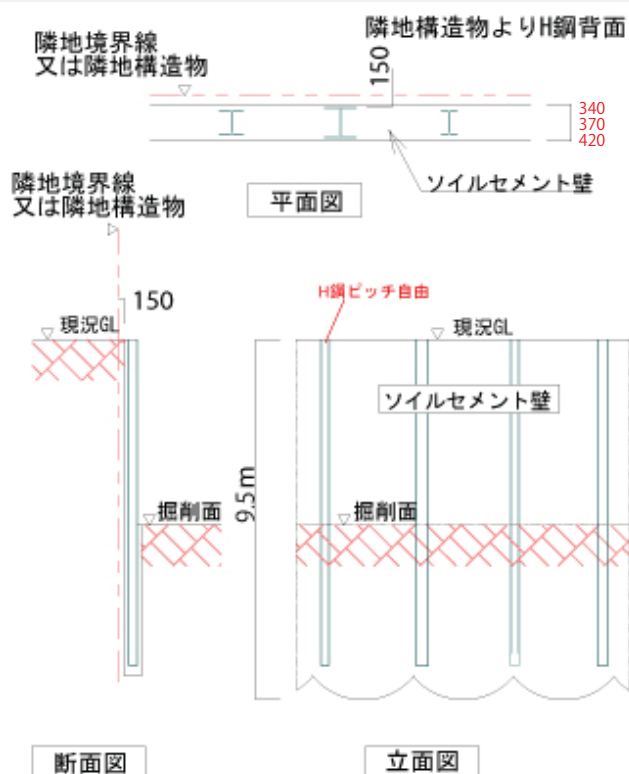
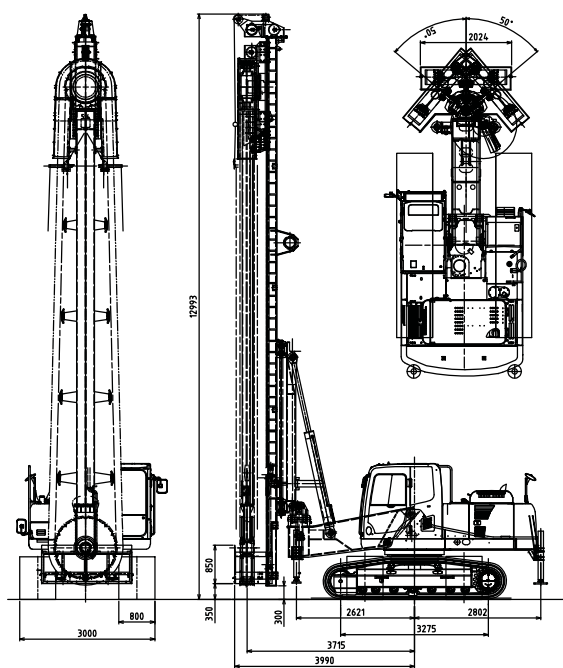
自転車のチェーンを縦にした様な駆動部で原位置の土砂とセメントミルクを掘削、攪拌を行いながらソイルセメント壁を造成します。

隣地境界線 or 構造物より約 150mm のクリアランスで施工が可能です。

施工手順

1. 土留施工機により原位置の土砂とセメント系懸濁液を掘削・攪拌を行いながら所定の深さまでソイルセメント壁を造成する。
2. 壁内に芯材（H鋼）を所定のピッチに挿入する。
各スパンをラップさせてソイルセメント壁を一体化する。

土留壁の深さ	9.5m
親杭（H鋼）	H鋼ウェブ高さ 350mm 以下
親杭のピッチ	自由に選択できます
親杭の長さ	～9.0m
土留材の種類	ソイルセメント
土留材の厚さ	340mm・370mm・420mm



ND 土留工事

ND VI 【横引ソイルセメント連続壁工法】

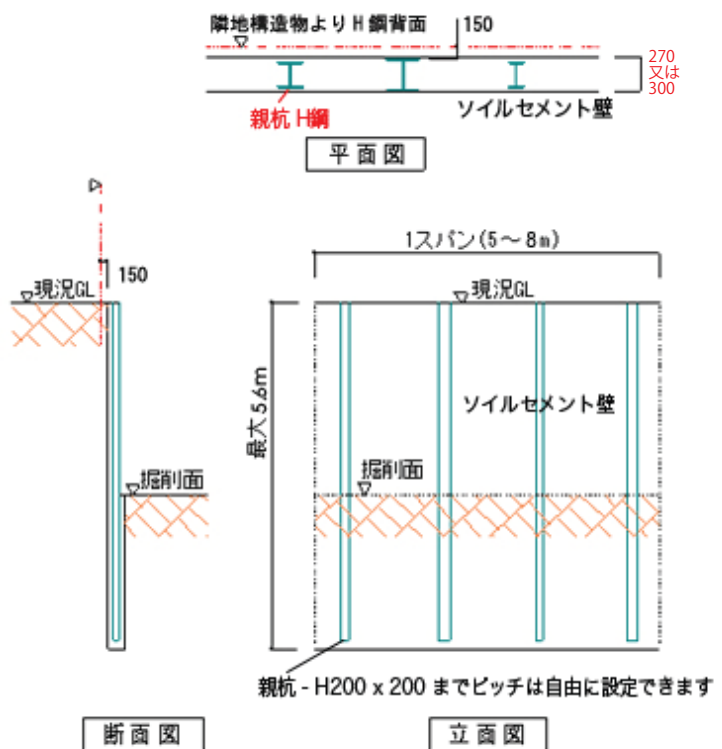
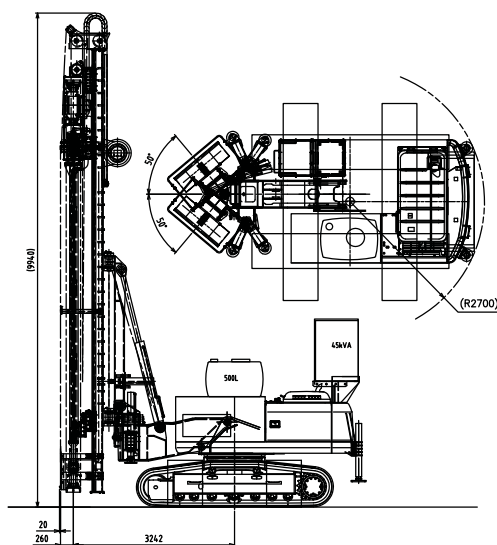


施工機が壁面に平行移動しながらソイルセメント壁を造成します。1工程のスパンが長く(5～8m)一度に施工するのでラップする箇所が少なく止水性が高くなります。ソイルセメント壁の深さが自由に設定・施工出来ます。従来より効率よく施工出来る為、安価に出来ます。隣地境界線 or 構造物より約 100mm のクリアランスで施工が可能です。

施工手順

1. 土留施工機が土留壁にそい、平行移動します。
2. 原位置の土砂とセメント系懸濁液を掘削・攪拌しながら所定の深さまで地中にソイルセメント壁を造成します。
3. ソイルセメント壁内に芯材 (H鋼) を挿入します。

土留壁の深さ	7.5m まで
親杭 (H鋼)	200×100・194×150・198×99 H鋼ウェブ高さ 250mm 以下 200×200・100×100・250×250 250×125
親杭のピッチ	自由に選択できます
親杭の長さ	～7.0m
土留材の種類	ソイルセメント
土留材の厚さ	250mm・300mm



ND 土留工事

ND VII 【H鋼ソイルセメント壁土留工法】

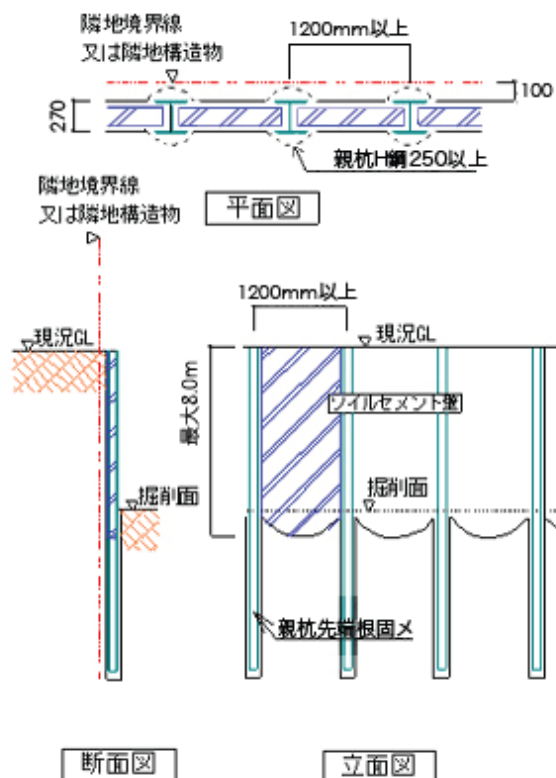
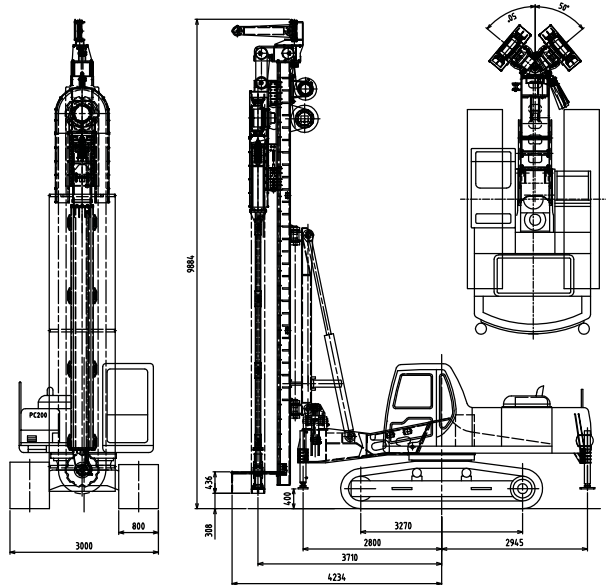


自転車のチェーンを縦にした様な駆動部で原位置の土砂とセメントミルクを掘削、攪拌を行いながらソイルセメント壁を造成します。

施工手順

1. 先に親杭（H鋼）をオーガーセメントミルク根固工法で一定間隔に建柱します。
2. 土留施工機でH鋼とH鋼の間の原位置の土砂とセメント系懸濁液を掘削・攪拌を行い、所定の深さのソイルセメント壁を造成します。

土留壁の深さ	8.0m まで
親杭（H鋼）	H 鋼ウェブ高さ 250mm 以上
親杭のピッチ	1,200mm 以上
親杭の長さ	自由に設定できます
土留材の種類	ソイルセメント
土留材の厚さ	250mm、300mm



丸セパングル工事

外型枠兼用土留壁（片押型枠）部分に利用する丸セパレーター支持受けアングルが進化しました。

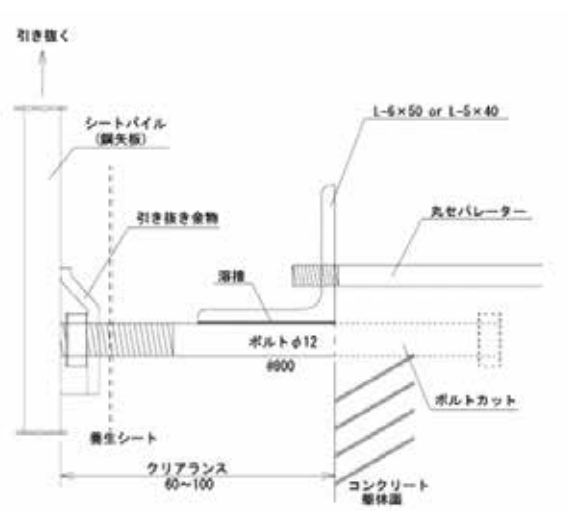
▶ 丸セパングルの特徴

1. 丸セパングルをコンクリート型枠面に平行に取り付けますので丸セパレーターの長さが一定の寸法で型枠の建込みが出来ます。
（鉄筋組立の後 丸セパレーターを取付けます）
2. アングル全長に 75mm ピッチにネジ穴が切っているので丸セパレーターを自由な位置に取り付けることが出来ます。
3. 鉄筋工、型枠工、溶接工との重複がなくなり、工期の短縮、トータルコストの削減になります。



▶ 引抜き丸セパングル金物

1. 引抜き金物を使用することにより、H鋼、シートパイルをスムーズに引き抜くことができます。
2. 引抜き金物を使用し、所定のピッチに取り付けることにより、工期の短縮、シートパイルの損耗費に伴うトータルコストの削減になります。



丸セパアングル工事 (特許 第 3127207 号)

丸セパアングルの仕様

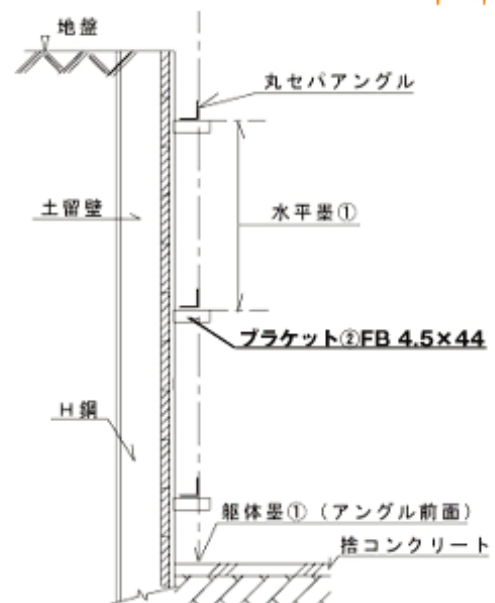
- 丸セパアングルの種類は 5×40、6×50、6×65 等があります。1本の長さは 5.4m です。
- ネジ穴は 2分5厘 (5/16) 3分 (3/8) の二通りできます。
- ブラケットは FB-4.5×44 を使用します。
※セパ穴 3分 (2/8) 及び 6×65 は、受注生産のため、納期がかかります。

丸セパアングル取付要項

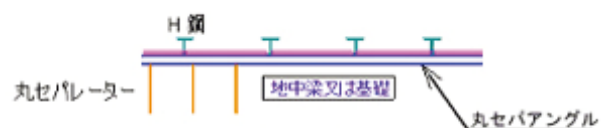
- 水平墨 (アングル下端からの穴のセンターまで 12mm、13mm)、躯体墨 (丸セパアングル前面取付位置) の確認
- ブラケットを H 鋼に溶接 (水平に取付ける)
- ブラケットに丸セパアングル前面位置を出す (下げ振り、水糸を利用)
- 丸セパアングルを一方向から順番に溶接をする (セパ穴、縦通りを合わせる)
- ブラケット切断 (丸セパアングルより出た部分) 溶接忘れ、溶接長の確認。片付ける

※安全のため、必ず内側よりサポート等で補強をおこなってください。

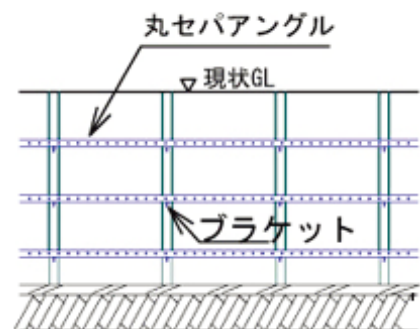
※長期間 (半月以上) 放置する場合はネジ山等が錆びますので注意をお願いします。
(錆びる前にネジ山等に油をさして下さい。)



断面図



平面図



立面図



進化する土留工法・丸セパングル 中村土木株式会社

本社

〒491-0862
愛知県一宮市緑四丁目8番7号
TEL(0586)77-9111
FAX(0586)77-9125



本社丸セパングル保管場所

〒491-0862
愛知県一宮市緑四丁目9-2



関東支店

〒210-0024
神奈川県川崎市川崎区日進町24-36
TEL(044)280-7900
FAX(044)280-7901



関東丸セパングル保管場所

〒210-0854
神奈川県川崎川崎区浅野町6番19号
藤原鋼材株式会社



名古屋営業所

〒464-0858
名古屋市千種区千種2丁目12番7号
TEL(052)731-9925



関西丸セパングル保管場所

〒594-1154
大阪府和泉市松尾寺町1908番地
有限会社泉州リクソウサービス

